

窓

京都新聞 令和2年(2020年)6月24日(水)

SNS暴力 記事読み怒り

木津川市・井上奈津希(大学生・20)

5月27日付朝刊に「SNS暴力 匿名盾に激化」という記事が載っていた。その記事は、プロレスラーである木村花さんがSNSで激しい誹謗中傷を浴び、死去したという内容だった。私は初めてこのニュースを目にした時、悲しみとともに怒りさえも覚えた。情報技術が発達した現代は、電話一本で人と連絡を

笑っていられるんだ」とニュースを聞いているうちに私は怒りが込み上げてきた。一人の何気ない一言が、瞬く間に広まり、何百何千の人がまたその情報を広めて当事者の心をボロボロにする。それがSNSである。毎日のように、誹謗中傷を受け続けた彼女を、結局死に追い込んだ。今、SNSに書き込もうとしているあなたに伝えたい。「本当にその言葉が人の心を傷つけるものではないですか」と。

※無断転載不可